

山本ようすけの議会活動

高齢者の通院支援を!

心身や認知に衰えのある高齢者は自力での通院は大きな負担になります。介護保険を受けていない人に対しては市役所職員が通院を同行する事態が増えていることが明らかになり、将来的には対応の検討が必要とのことです。今回は大きな問題提起となったので、今後も動向に注視していきます。

ハラスメント対策に細心の配慮を!

ハラスメントの相談や訴えを起こすことは本人にとって非常に大きな心理的負担があり、対応を誤れば更に傷つけてしまうこともあります。二次被害を絶対起こさないよう、相談者に最大限の配慮をし、対策や啓発に努めるよう求めました。



※KuToo運動を紹介するに当たり
自分もヒールをはいてみた。
(同僚の靴本マネ数量と)
マネせんがらひヒールの不便さや
弊害など、色々な話を聞けた

石室かにスラとして身長コンプレックスは多少解消する
しかし歩きづらいし走ることもできない...

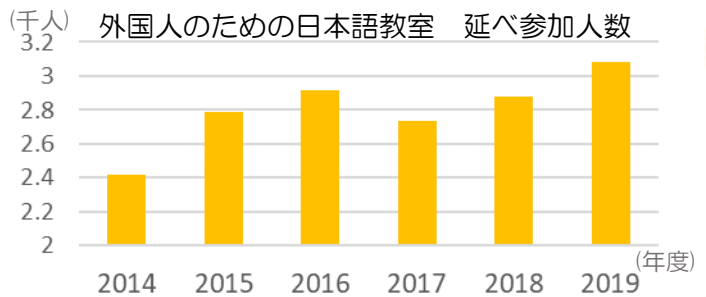
市役所職員の男性育休取得の推進を!

立川市役所の育休取得率は女性がほぼ100%なのに対し、男性は10~30%で半数が5日未満、という状況です。男性の育休取得推進に向けて今後も積極的に啓発や職場環境の改善をうたえました。

その中で自分は育休どころかパートナーの目途すら立っていない

日本語教室の拡充を!

外国人向けの日本語教室の拡充を求めました。年々参加者数が増加しているにも関わらず、予算は年間172万円と据え置きで、ボランティアの方も一部の費用を自費負担している厳しい状況です。せめてボランティア保険等の費用などを拠出するなど、市の事業としての最低限の責任は果たすよう求めました。



中高生との意見交換会

2月8日に実施された中高生との意見交換会は素晴らしい会になりました! 若い人達を呼び込む企画は立川市議会では初めてで、若手議員中心に企画を試行錯誤していました。従来のスタイルから雰囲気を一変させ、議員は私服、ウドラとくるりんを召喚、参加議員の自己紹介カードを作る、など発言しやすい雰囲気を目指しました。当日は20名以上の中高生が来てくれ、終始笑い声が絶えないイベントとなりました。

中高生の意見としては「地域の人たちと触れ合える場が欲しい」、「学習スペースが少ないので学校を放課後に開放する」、「植樹やボランティアで緑化」、「道路の信号機設置」など建設的で有意義な意見をいただきました。今回もらった意見をきちんと活用できるかは私たち議会の力量にかかっています。パフォーマンスに終わることなく、確実に市政に反映できるよう、引き続きプッシュしていきます!



明るい雰囲気作りのコツ

- 工夫① くるりんとウドラ 議員も私服
- 工夫② 自己紹介カード作成
- 工夫③ 机を三脚にして遠慮か距離感

山本ようすけ自己紹介(意見交換会で作ったやつ)



名前: 山本洋輔

短所: とにかく悪筆

政治家になったきっかけ・理由・立川への想い

学生時代から立川でホームレス支援のボランティアをしていて、ずっと生きづらい人や貧しい人が幸せに生きるにはどうすれば良いのか模索して、市政を通じて幸せな社会を作りたいと思った。

好きな映画

スターウォーズ
パイレーツオブカリビアン
グランドバダバストホテル
言の葉の庭
ジブリ全般

最近買った物

ニンテンドースイッチ
しかしこれの準備に忙しくて
プレイ時間ゼロ...
ちなみに学生時代の夢は
任天堂のゲームクリエイターで
した

高校時代のあだ名

歴史くん(れっき〜)
陰キャの歴史オタクだったので
そう呼ばれた...

一言メッセージ

普段の議会でも若い人達の声をもっと取り入れていきたいと主張してきました。みなさんの先入観に囚われない自由な発想を期待しています! 何より楽しくやりましょう!



意見交換会の写真